

トレースチェック PLUS

ご使用前にこの添付文書をよくお読み下さい。

「内容」

- ① ヒト型酵素を使用し、ヒト血清と物理的性状、反応性の類似したコントロール血清です。
- ② 融解誤差の少ない液状凍結品です。
- ③ トレースキャリブ PLUS で検量した、弊社試薬での測定値を表示しています。

「内容」

77940 トレースチェック PLUS

Level 1 2 mL × 3 本

Level 2 2 mL × 3 本

「使用酵素」

項 目	由 来
A S T	ヒトリコンビナント
A L T	ヒトリコンビナント
γ-G T	ヒトリコンビナント
C K	ヒトリコンビナント
A L P	ヒトリコンビナント
L D	ヒトリコンビナント
A M Y	ヒトリコンビナント
C h E	ヒト血清

「対象製品」

弊社 シカリキッドシリーズ、シカフィットシリーズ他。
対象製品、自動分析装置の詳細については、弊社までお問い合わせ下さい。

「使用法」

本品を冷凍庫から取り出し、15～25℃にて 20 分静置して融解します。完全に融解したことを確認した後、穏やかに 10 回転倒混和して均一とします。融解後は 2～8℃で保存し、24 時間以内にご使用下さい。

「使用上の注意」

- ① 本品は弊社対象キットについて有効です。
- ② 本品は融解後 1 回限りの使用とし、再凍結させないで下さい。
- ③ 本品は防腐剤としてアジ化ナトリウムを含有していますので、皮膚等に付着した場合は直ちに大量の水で洗い流して下さい。また、廃棄するときも大量の水で流して下さい。
- ④ 本品は HIV 抗体、HCV 抗体、HBs 抗原、HIV 抗原について陰性であることを確認しております。しかしながら、感染性因子を完全に否定できる検査はありません。したがって、取り扱いには患者検体同様に、注意して行って下さい。

「貯蔵方法・有効期間」

1. 貯蔵方法：-20℃以下で保存する。
2. 有効期間：表示期限まで有効。

「問い合わせ先」

関東化学株式会社 ライフサイエンス部
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-2-1
Tel 03-6214-1091

「製造販売元」

関東化学株式会社
〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 2-2-1
Tel 03-6214-1091



T63291312

『酵素活性値表』 ※、※※

下記酵素活性値は、JSCC/JCCLS 標準化対応法及び IFCC 標準化対応法としての値です。

酵素活性値は、本製造番号の製品のみ有効です。

製造番号： 5 P 0 8 3 1

使用期限： 2 0 2 6 . 1 1 . 2 2

項目	製品名	測定原理	LEVEL 1		LEVEL 2	
			活性値±不確かさ ^{注)}	管理限界	活性値±不確かさ ^{注)}	管理限界
AST	シカリキット [®] AST	JSCC 標準化対応法	36 ± 1.3	34 - 38	187 ± 7.5	178 - 196
	シカフィット AST					
	ラボフィット AST					
ALT	シカリキット [®] ALT	JSCC 標準化対応法	37 ± 1.1	35 - 39	192 ± 5.9	182 - 202
	シカフィット ALT					
	ラボフィット ALT					
γ-GT	シカリキット [®] γ-GT J	JSCC 標準化対応法	40 ± 1.4	38 - 42	208 ± 7.4	198 - 218
	シカフィット γ-GT					
	ラボフィット γ-GT					
CK	シカリキット [®] CK	JSCC 標準化対応法	107 ± 3.1	102 - 112	562 ± 16.3	534 - 590
	シカフィット CK					
	ラボフィット CK					
	シカフィット CK II					
ALP	シカリキット [®] ALP	JSCC 標準化対応法	143 ± 4.9	136 - 150	754 ± 26.4	716 - 792
	シカリキット [®] ALP-IFCC	IFCC 標準化対応法	52 ± 2.1	49 - 55	272 ± 11.0	258 - 286
LD	シカリキット [®] LDH J	JSCC 標準化対応法	73 ± 2.0	69 - 77	374 ± 9.6	355 - 393
	シカフィット LD-IFCC	IFCC 標準化対応法	76 ± 2.4	72 - 80	389 ± 11.4	370 - 408
AMY	シカリキット [®] AMY	G3-CNP 法 (JSCC 標準化対応法)	122 ± 3.6	116 - 128	628 ± 18.6	597 - 659
	シカリキット [®] -N AMY	Gal-G2-CNP 法 (JSCC 標準化対応法)	115 ± 3.4	109 - 121	594 ± 17.6	564 - 624
	シカフィット AMY-G7	Et-G7-pNP 法 (JSCC 標準化対応法)	130 ± 3.8	123 - 137	670 ± 19.8	636 - 704
p-AMY	シカリキット [®] p-AMY	G3-CNP 法 (JCCLS 参考値)	50	47 - 53	258	245 - 271
	シカリキット [®] -N p-AMY	Gal-G2-CNP 法 (JCCLS 参考値)	48	46 - 50	252	239 - 265
	シカフィット p-AMY-G7	Et-G7-pNP 法 (JCCLS 参考値)	54	51 - 57	279	265 - 293
ChE	シカリキット [®] ChE	BZTC 基質法 (JSCC 標準化対応法)	103 ± 1.8	98 - 108	528 ± 9.4	502 - 554
	シカフィット ChE	pHBC 基質法 (JSCC 標準化対応法)	101 ± 2.4	96 - 106	528 ± 13.0	502 - 554
	シカフィット ChE J					

(単位：U/L)

注) 拡張不確かさ(包含係数 $k = 2$)

不確かさは表示値の信頼性を表現するものです。

測定結果の判断は、管理限界を参考として下さい。